

28-1 新しい かん字 (弓・矢・刀・強・弱)



弓

ゆみ

คันธนู



矢

や

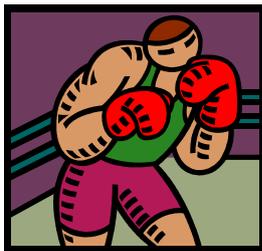
ลูกศร



刀

かたな

ดาบ



強い

つよ い

แข็งแรง



弱い

よわ い

อ่อนแอ

矢じるし

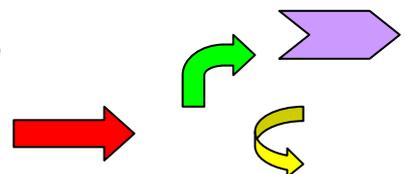
〔→〕 この 形を「矢じるし」といいます。

矢の 形を して いるからです。

いろいろ な ところ で 見る でしょう。

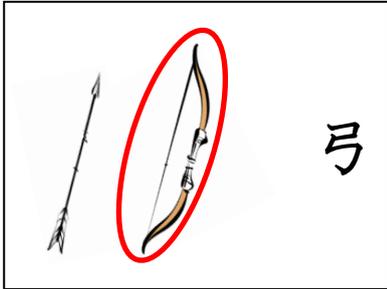
いろいろ な 矢じるし

矢じるし : ลูกศร

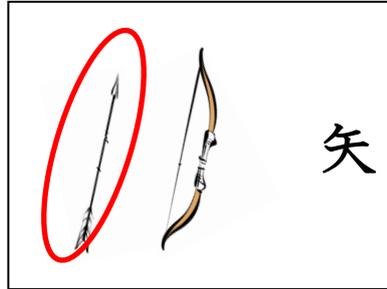


28-2 読めるかな？（弓・矢・刀・強・弱）

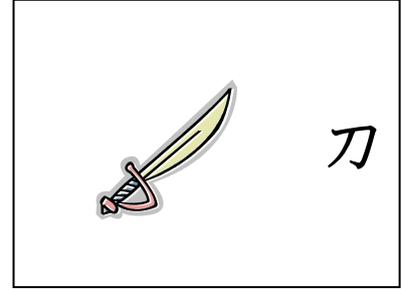
●（ ）の中に ひらがなで かん字の 読みかたを 書いて ください。



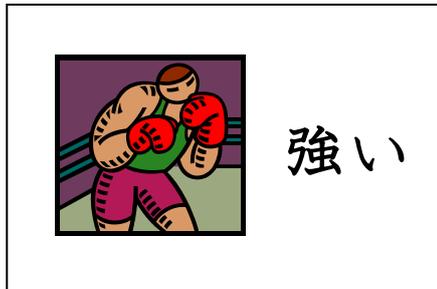
（ ）



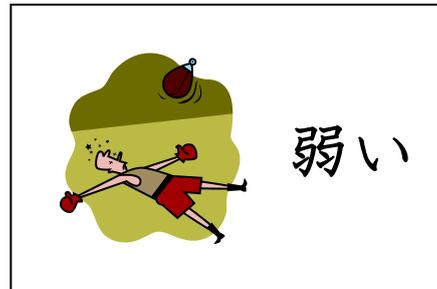
（ ）



（ ）



（ ）い



（ ）い



28-3 書けるかな？ (弓・矢・刀・強・弱)

弓	弓	弓			
矢	矢	矢			
刀	刀	刀			
強	強	強			
弱	弱	弱			

28-4 読んでみよう！書いてみよう！（弓・矢・刀・強・弱）

●（ ）の中に ひらがなで かん字の 読みかたを 書いて ください。

① 矢（ ）は りんごに 当たりました。



② お父さんは、力が 強（ ）いです。



③ わたしは、力が 弱（ ）いです。



④ 王さまは、^{きん}金の 刀（ ）を もって います。

⑤ 弓（ ）を 引きます。



● □に かん字を 書いて ください。

① おかしの 人は ^{ゆみ}

 と ^や

 を つかいました。



② さむらいは、^{かたな}

 を もって いました。



③ ^{つよ}

 い ライオン



④ ^{よわ}

 い ライオン



28-5 読めるよ！ 書けるよ！（弓・矢・刀・強・弱）

● 読みましょう。

大おかしの 人

大おかしの 人たちは、食べものを ^{じぶん}自分で さがしました。いまのように 店は ありませんから 食べものを 買う ことは できませんでした。森へ 行って、弓と 矢で 自分で どうぶつを つかまえたり、木のみを とったり して、食べて いました。

大おかし：สมัยก่อน

木のみ：ผลไม้



大おかしの いえ



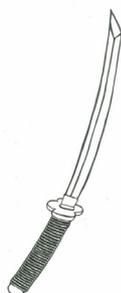
大おかしの 人

さむらい

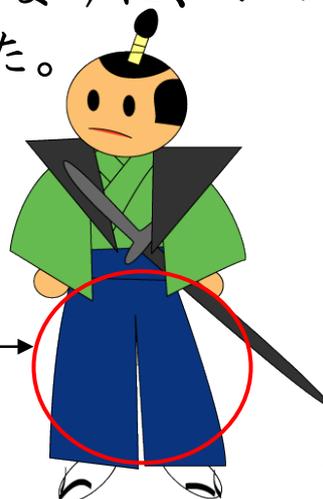
えど時代には いまの ^{とうきょう}東京に さむらいが たくさん すんで いました。きものを きて、はかまを はいて、いつも 刀を もって 歩いて いました。さむらいたちは、強くなるように、いつも 刀の れんしゅうを して いました。

えど時代：1603年～1868年

かたな



はかま →



さむらい